

2023年4月12日

各 位

会社名 イオン株式会社
代表者名 取締役兼代表執行役社長 吉田 昭夫
(コード番号 8267 東証プライム)
問合せ先 執行役 財務・経営管理担当 江川 敬明
(電話番号 043-212-6042)

定款の一部変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、「定款一部変更の件」を本年5月26日に開催予定の定時株主総会に付議することを決議しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 変更の理由

- 基本理念に基づく経営の実践をゆるぎないものとする、また全てのステークホルダーに共感いただけるよう現行定款第2条の規定に関して、企業集団としての行動姿勢、想いを追加するものです。
- 社会全体のデジタル化の進展等を念頭に開催方法の選択肢を増やすことが、遠隔地の株主さまなど、より多くの株主の皆さまが出席しやすくなり、株主総会の活性化・効率化・円滑化につながる、また感染症や自然災害を含む大規模災害時に、機動的な開催が可能になることから、現行定款第11条に所要の変更を行うものです。

2. 変更の内容

変更の内容は別紙のとおりであります。

3. 日程

定款変更のための株主総会開催日：2023年5月26日(金)予定

定款変更の効力発生日：2023年5月26日(金)予定

以上

(下線部分が変更箇所であります。)

現行定款	変更案
<p>(基本理念)</p> <p>第2条 <u>イオンは、お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献するという不変の理念を堅持し、お客さま満足の実践と継続的な企業価値の向上を実現する。</u> <u>理念の原点は「お客さま」：イオンはお客さまへの貢献を永遠の使命とし、最もお客さま志向に徹する企業集団である。</u> <u>基本理念は「平和」：イオンは、事業の繁栄を通じて、平和を追求し続ける企業集団である。</u> <u>基本理念は「人間」：イオンは、人間を尊重し、人間的なつながりを重視する企業集団である。</u> <u>基本理念は「地域」：イオンは、地域の暮らしに根ざし、地域社会に貢献し続ける企業集団である。</u></p>	<p>(基本理念)</p> <p>第2条 <u>お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する。</u> <u>イオンは、小売業が平和産業であり、人間産業であり、地域産業であると信じ、その使命を果たす企業集団として永続するために、お客さまを原点に絶えず革新し続けてゆきます。</u> <u>平和は、戦争や災害からの復興にしても、平穏な生活の維持・増進にしても、能動的で意識的な関与なしにはもたらされません。こうした思いの原点には、岡田卓也名誉会長相談役の実体験があります。戦後、チラシを手にして店頭に並べられたお客さまが「戦争が本当に終わったんだな」と涙された姿を見て、小売業の存在こそが平和の象徴であると実感したと言います。そこから、小売業が成り立つためには平和が大前提であり、小売業は平和の維持に貢献していかなければならないと決意したのです。</u> <u>平和とは、戦争や暴力がないというだけに止まりません。心の安寧に加えて、戦争や災害さらにはさまざまな不幸から立ち上がり、乗り越える力をも含むものです。21世紀になっても戦争は止まず、大震災や異常気象などの自然災害が頻発しています。今こそ平和の価値があらためて問い直されています。平和はそのままでは与えられるものではありません。平和は、わたしたちが能動的で意識的に関与することによってはじめて保たれるのです。イオンは平和に反することは決して行いません。また、そうした行為や活動には与しません。イオンが目指すのは積極的な平和への貢献です。人間に関しては、一人ひとりを選び、尊重することで、その人の能力や思いが花開き、さらに人とつながることによって、より幸福な状態が生じます。岡田名誉会長は、小売業を「人間くさい産業」と呼びました。それは「人の道」を重んじること、すなわち人間を尊重することです。個性、尊厳、自律性の尊重は言うまでもありません。それに加えて、人間が持つ可能性を信じ、仕事や学びを通じて成長し、よりよく人間的になることを後押しすることでもあります。人間はひとりで成長することは困難です。「人とのつながり」のなかで、他者とともによりよく人間的になっていくのです。それは幸福の実現であるとともに、人間にある規範を求めるものでもあります。小売業は人々の幸福と規範の産業なのです。</u> <u>地域もまた、地域ごとの多様性と自立性に敬意を払い、その特有のニーズに応え、手入れをし続けることによってはじめて豊かなコミュニティが実現します。小売業はもともと地域に根ざした産業であり、地域とともに繁栄するものです。地域やそこにおけるコミュニティの豊かさを守っていくためには、不断に手入れを怠らないことが必要です。それは、小売業の重要な使命のひとつなのです。これからはますます、地域やコミュニティの重要性が増していきます。イオンは、地域に特有の産品を發展させ、地域の人々の豊かな暮らしを促進し、地域やコミュニティの繁栄に能動的に貢献してゆきます。</u> <u>イオンが目指しているのは、こうした平和への積極的な関与・人間の幸福と規範の下支え・地域の繁栄への</u></p>

現行定款	変更案
	<p>貢献です。それが「お客さまを原点に」、すなわちお客さまを第一にするということの重要な基盤なのです。<u>お客さまを第一にするということは、自分第一ではない、つまり自分たちの都合で考え、動くのではないということです。その反対に、常にお客さまを第一に考え、誠実に行動すること、これがイオンの基本です。これを自分を映す鏡とし、すべてのイオンピープルのあらゆる判断と行動の基準とします。ややもすれば自社や自分にとって有利なこと、都合が良いことに流されがちになりますが、そうした傾向を断固否定し、乗り越えてゆくことが求められています。</u></p> <p><u>そのためには、イオンは革新し続ける企業集団でなければなりません。</u></p> <p><u>企業にとって、成長し存続し続けることは最重要の課題です。しかし、革新し続けることなくしては、企業は衰退し滅亡してしまいます。たとえ現状を続けることが安定的で楽なことであっても、それに安住せず、常に自らを変えていかなければなりません。そして、革新し続けるためには、お客さまの変化やさまざまな社会の変化について、常に先を見る先見性や洞察力が必要です。イオンピープルの一人ひとは、お客さまの生活や社会が求めるものの進化と変化を先取りしてゆく所存です。</u></p> <p><u>家業から企業へ、そして産業へとイオンは変貌してきました。もともとダイナミックな企業文化を備えているのです。何よりも恐れているのは、ますます激しくなっていく変化の中で、求められる革新や企業家精神を失い、大企業に特有の停滞に陥っていくことです。変化することのない、現状のままが続くような静的な均衡は続きません。より新しい革新に取って代われないためには、イオンが最大かつ最先端の革新者であり続けるしかありません。それは創業の精神を保持することで常に刷新し続け、時代を先取りした組織であるという覚悟なのです。</u></p> <p><u>イオンは、以上のことの浸透と実践を通じて、平和、人間、地域の維持と発展に貢献しようと信じて、行動してゆきます。</u></p>
<p>(総会の招集) 第11条 当会社の定時株主総会は、基準日の翌日より3ヶ月以内に招集し、臨時株主総会は、必要に応じて臨時招集する。</p> <p>② 株主総会は、本店所在地または東京都千代田区もしくはこれらに隣接する地において招集する。</p> <p style="text-align: center;">(新設)</p> <p>③ 株主総会は、法令に別段の定めある場合を除くほか、取締役会で選定された取締役が招集する。選定された取締役に事故あるときは、取締役会で定めるところにより他の取締役がこれにあたる。</p>	<p>(総会の招集) 第11条 (現行どおり)</p> <p>② 当会社の株主総会は、本店所在地または東京都千代田区もしくはこれらに隣接する地において招集する。ただし、次項に基づき、株主総会を場所の定めのない株主総会とする場合はこの限りでない。</p> <p>③ 当会社の株主総会は、場所の定めのない株主総会とすることができる。</p> <p>④ 当会社の株主総会は、法令に別段の定めある場合を除くほか、取締役会で選定された取締役が招集する。選定された取締役に事故あるときは、取締役会で定めるところにより他の取締役がこれにあたる。</p>